

ご入学おめでとうございます

神戸大学国際人間科学部同窓会「紫陽会」
会長 蔭山 慎吾

神戸大学国際人間科学部にご入学されたみなさん、ご入学おめでとうございます。

また、国際文化学研究科および、人間発達環境学研究科にご入学されたみなさん、ご入学おめでとうございます。長いコロナ禍を乗り越えて、今日のよき日を迎えられることに敬意を表し、「紫陽会」を代表して心よりお祝いを申し上げます。

「紫陽会」は神戸大学教育学部から現在の国際人間科学部までつながる同窓会で、「人から学び、人を生かす」を共通の理念として受け継ぎ、会員数も16000名を超える歴史ある同窓会です。今年も500名を超えるみなさんを「紫陽会」の仲間として迎えることができ、たいへんうれしく思います。

みなさんは今、新しく始まる大学生活への期待に胸を膨らませておられることと思います。国際人間科学部は、人と人との絆を大切にしながら、グローバルな課題の解決に取り組む「協働型グローバル人材」を育成することを目的とした学部です。

さて、現代社会は、情報通信技術の進歩やグローバル化の進展により、多様な情報が錯綜する変化の激しい社会となっています。その一方で、地球規模の課題もさまざま、個人の生活に直接影響を及ぼす身近なものとなっています。

世界に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻、中東ガザ地区をめぐる紛争などで今なお多くの人たちの命が危機にさらされています。先日のゼレンスキー・トランプ会談でも見られたようにkey-wordは「分断」です。

また、国内では、能登半島地震からの復興や福島第一原発の廃炉問題、少子高齢化や生活格差の解消など多くの課題に直面しています。これ以外にも地球環境問題や資源・エネルギー問題など地球規模で取り組まなければならない課題は山積しています。

私は、これらの課題解決の手がかりの一つが、相互理解のためのコミュニケーション能力と協働性の向上ではないかと考えています。国際人間科学部が育成を目指す「協働型グローバル人材」とは、まさにコミュニケーション能力と協働性を兼ね備え、課題の解決に貢献できる能力と意欲を身につけた人材です。

みなさんは、これから始まる大学生活で、仲間とともに勉学に励み、人間的にも大きく成長していられることと思います。ぜひ、自身のコミュニケーション能力と協働性の向上に努め、しなやかな人間性を培ってほしいと思います。そして、多様な課題の解決に取り組むとともに、自己実現をめざしてがんばってください。

紫陽会は、そのようなみなさんを応援したいと思っています。紫陽会は、「学部支援基金」や「グローバル人材育成基金」による学部・大学院の教育・研究への支援、研究や課外活動などで優れた業績をあげた会員・準会員を顕彰する「紫陽会賞」の授与など、現役の学生のみなさんへの支援に積極的に取り組んでいます。また、社会で活躍する同窓生の絆を深める活動にも取り組んでいきたいと考えています。

みなさんのこれからのご活躍と、大学生活が充実したものとなることをお祈りして、お祝いの言葉といたします。

ご健闘をお祈りします！